

LUNCHEON SEMINAR 9

ランチョンセミナー 9

FINESIA Relios[®] の 臨床効果を明らかにする

■会 期：2025年5月16日(金)～18日(日)

■会 場：第4会場 出島メッセ長崎 1F 会議室101(C)

5.18 2025
日 12:40-13:20 (40分)

※時間はプログラム編成の関係上、前後する可能性があります。

座長

鮎川 保則先生

九州大学



演者

澤瀬 隆先生

長崎大学



京セラ株式会社 メディカル事業部

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
<https://www.kyocera.co.jp/prdct/medical/>

共催：公益社団法人日本補綴歯科学会第134回学術大会、京セラ株式会社

FINESIA Relios[®]の 臨床効果を明らかにする

Clarify the clinical efficacy of FINESIA Relios[®].

長崎大学

澤瀬 隆先生

FINESIA[®] インプラントは、インプラント周囲の骨質に着目し、多くの動物実験での検証から、この刃ネジ形状インプラントスレッドが、インプラント埋入早期から耐荷重性に優れた骨配向性を促すことが期待され2017年に上市された。さらに2023年には、冷間強加工された純チタンにサンドブラスト酸エッチング処理を行うことで、機械的強度を担保しつつ高い骨接触をしめすFINESIA Relios[®] が上市された。

FINESIA[®] インプラントが臨床応用されて約10年が経過し多くの臨床例が積み重ねられた中で、本ランチョンセミナーでは、「はたして動物実験の結果は、臨床に反映されているのか？」について、FINESIA[®]インプラントの開発当初からのコアメンバーの臨床例を供覧するとともに、辺縁骨レベルならびにISQ値の推移から、FINESIA Relios[®]の臨床効果の一端を明らかにしたいと思う。